



## 令和2年度 第3回学校運営協議会開催

12月5日(土)に令和2年度第3回学校運営協議会が第六中会議室で開催されました。前回開催された10月以降、約2か月の期間で学校が取り組んできた活動の報告、今後及び来年度の学校運営について協議を行いました。次第は以下のとおりです。

### 【第3回学校運営協議会】

1 校長挨拶

2 会長挨拶 (立原会長)

3 学校報告

○全体 (コロナ対策等)

○生徒の様子等

植木教頭

島崎教諭



校長挨拶では学校だよりで「生徒たちに伝えたいこと」を中心に話がありました

4 協議

①制服の見直し(検討)について

渋谷校長

②教職員の任用に関する事項について

渋谷校長

③その他

○委員による意見交換

○学校地域連携推進課より



会長挨拶では大人が前向きに考えていくことの大切さを話していただきました

## 学校報告の紹介

<学校の「感染防止」への取り組み(今までの取り組みに加え)>

- 放送による手洗い等の呼びかけ(部活動終了時等)
- 朝の学級担任による教室での健康観察、手洗い指導(8時～)
- 手洗い用液体せっけんの設置(各教室)
- 手指用除菌スプレーの設置(各教室)
- 加湿器の設置(各教室)
- 換気の徹底 + 寒さ対策の周知(12月4日の書面にてお知らせ済み)
- 感染防止対策の長期化を踏まえた意識づくり



今後の予定している行事においても、感染拡大防止と生徒の連帯感・達成感を高めることの両視点を持ち、今後の感染状況を踏まえて実施の有無及び方法を考えていくことをお伝えしました。

# 制服の見直し（検討）について

12月8日（火）、各ご家庭に上記の件に関するお知らせを配付させていただきましたとおり、本校は、令和4年度より現行の制服からリニューアルすることを考えております。その理由として、性的マイノリティへの配慮、酷暑への対応、価格の問題等が挙げられます。1月より制服検討委員会を設置し、リニューアルの可否も含め様々なご意見を盛り込みながら見直しを図っていきたくと考えております。

今回、協議会委員の皆様には上記の方向性について承認をいただき、制服の見直しについてご意見をいただきました。その一部を紹介します。

- 学区の小学校の保護者に意見を求めるのであれば、鬼高小学校と稲荷木小学校以外の一部学区のある小学校にも打診をした方が良いでしょう。
- 夏服の扱いはどうするのか？（今年度の夏は、ジャージ・体操服での登下校可）
- 市内の他の中学校もリニューアルを検討しているのか？
- 不審者対策の視点からも「女子＝スカート」は危険な一面もあると思う。
- リニューアルしたとしたら、現行のものと新しいものを併用できる移行期間を設けた方が良いでしょう。
- 検討委員会は、制服を変更する、しないに関わらず、数年おきに設置しておくとも今後見直すきっかけができると思う。



アンケート等を実施し、保護者や生徒の皆さんにも聞く機会を設けるつもりです。将来の六中のためにしっかりと検討をしていきたいと思っております。

## 教職員の任用に関する事項について

「市川市教育委員会規則第6号 市川市学校運営協議会の設置等に関する規則 第12条」において、教職員の任用に関して学校運営協議会は意見を述べることができるとされています。つまり、校長の意見を聞いた上で、「こんな先生に来てもらいたい」という要望について協議しました。

<協議会委員の方々から挙げられた意見>

- 心身ともに健康で元気である先生
- 学校が楽しいと思わせる、学校に行きたいと思わせる先生
- 子どもの意見に耳を傾けてくれる先生
- 話しやすい若い先生とその先生をしっかりとサポートしてくれるベテランの先生
- ICT機器を使いこなせる先生、そして情報リテラシーの指導に長けている先生
- 社会性があり、生徒の模範となる先生
- 保護者の方に育ててもらえる先生
- 厳しい指導はするけれど、しっかりと生徒の面倒を見てくれる先生



これらの意見は、市川市教育委員会に要望書として提出する流れとなります。委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

次回の学校運営協議会は2月6日（土）に開催予定です。協議会の内容や委員の皆様からの貴重なご意見や情報をお伝えしていきますので、次号もご覧いただけたら嬉しく思います。